

クロスキバハウジャク

初夏にハスカップやヒョウタンボクなどスイカズラの仲間の葉を食べるイモムシ（幼虫）。最大長は測定していないが、30mmは越える。尾端に刺が1本ある（スズメガ科幼虫の特徴）。

庭で多発することがある。



1. 幼虫，体長33mm。1999/7/13.

美唄市，庭のヒョウタンボク。

【学名】 *Hemaris affinis*

【分類】 チョウ目 (Lepidoptera) ， スズメガ科 (Sphingidae)

北海道立林業試験場・緑化樹センター

クロスキバハウジャク suzumega/kurosuki/kaisetu.htm

「文章」 原秀穂，北海道立林業試験場，2001/10/19.
yochu.jpg

「写真1」 原秀穂，北海道立林業試験場，1999.